

研究タイトル：

後期物語時空論—『とりかへばや物語』を中心に—



氏名： 高松 明日香 / TAKAMATSU Asuka E-mail: takamatsu@kushiro-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 修士(教育学)

所属学会・協会： 北海道高等学校国語教育研究会, 釧路国語教育研究会, 釧路手話の会

キーワード： 古典文学, 国語教育

技術相談
提供可能技術： 小, 中学校への出前授業

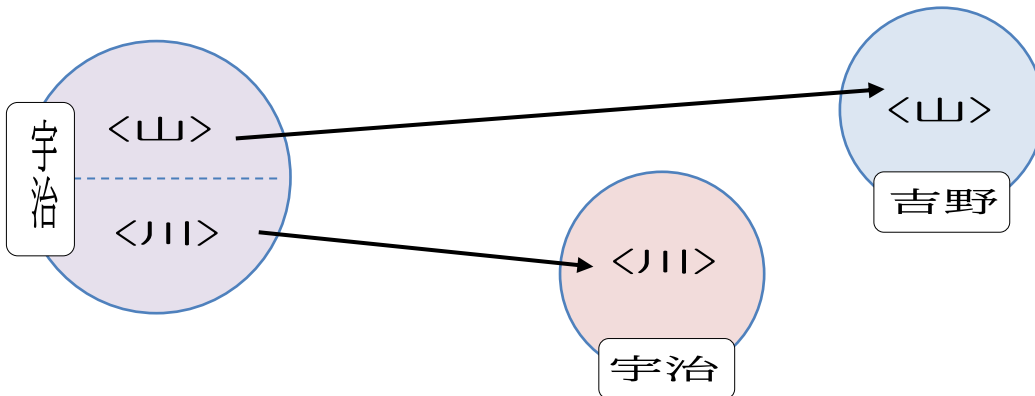
研究内容：

1. 物語における「時空」とは？

物語研究においてしばしば使用される「時空」というターム(用語・条件)を、後期物語を中心に規定した上で、『とりかへばや物語』における「吉野」の異郷性を明らかにします。

『源氏物語』成立当時の
「宇治」が内包する役割

『源氏物語』以降
「宇治」が内包する役割が分化



2. 後期物語の価値を問い直す

『源氏物語』の模倣」として一括りにされがちな後期物語の中でも「男女の入れ替え」という設定上「退廃的」と評された『とりかへばや』を、評価当時のジェンダー観を離れ、物語が本来持つ作品的価値を考察します。

3. 校種をわたる系統的・発展的な古典教育の模索

小・中・高それぞれの校種間における古典教育の溝を埋めるため、断絶の原因を探り、どのような方策をもって系統的・発展的な指導を行うことができるのかを研究します。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	